

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442  
 日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130  
 市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail [info@cpgkyoto.jp](mailto:info@cpgkyoto.jp) 2019年3月24日号

## 主な議案に対する各党の態度

	共産	自民	公明	国民	京都	維新	無※ (立)	無 3人
来年度市予算案	×	○	○	○	○	×	○	○
水道料金等増税	×	○	○	○	○	×	○	○
地下鉄運賃増税	×	○	○	○	○	×	○	○
市バス運賃増税	×	○	○	○	○	×	○	○
施設使用料増税	×	○	○	○	○	×	○	○
国保特別会計	×	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計	×	○	○	○	○	○	○	○
介護保険料軽減	○	○	○	○	○	○	○	○
地域企業条例	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案								
介護保険料引下	○	×	×	×	×	×		
保育無償化の円滑実施	○	○	○	○	○	○		
国保均等割廃止	○	×	×	×	×	×		

市の来年度予算を決める議会が20日に閉会。この閉会本会議で、来年度予算案や関連の条例案などの採決が行われました。しかしこのニュースは、印刷の係で19日現在で書いています。しかし通常、本会議の前日に委員会

が開かれ、各党が、それぞれの議案への賛否の別を発表します。本会議を待たずとも、19日の委員会段階で、各党の態度が明らかになりました。今議会では、政府の言いなりに、市の地下鉄運賃や水道料金など

に、消費税増税分を上乘せ転嫁し、値上げしようとする市長の提案が、重要議題になっていました。日本共産党と維新以外は、ことごとくみんな賛成でした。また消費税増税等を含む来年度京都市予算案についても、日本共

## 自民・公明・国民・立民・京都党など、 水道料金等への消費税増税転嫁に賛成 国保料・介護保険料などの「高止まり」にも賛成

▼ 「無」とは無所属のこと。5人おられますが、うち1人は立憲民主党所属(※)。他の4人は、みんな賛否は同じでしたので一括表記しました。空欄は19日現在未定。「国民」会派5人は、所属政党は、国民民主党。「会派」とは、議会の中で結成されるグループのこと。市バスは、230円路線は据え置きだが、遠距離路線や定期券は増税・値上げ。上の表の、○印は賛成、×印は反対を示す。



産党と維新以外の各党は「何でも賛成」との態度でした。この予算案の消費税増税転嫁に乗せ議案以外の特徴は以下の通りです。  
 ◎ムダな大型事業推進  
 ①鴨川東岸線(川端通  
 ②師団街道)塩小路  
 ③九条間拡幅工事に今後70億円予定。写真下。  
 ④JR梅小路新駅53億円のうち、15億円の市負担(駅自体には反対ではないが、負担義務があるわけではない)  
 ⑤同駅横の七条通り横断歩道橋6億7千万円は「賑わい施設」への誘導の為に無用  
 ⑥リニア・北陸各新幹線計画は、今後膨大な市負担が伴うとともに、南区内の地下を掘削・貫通の予定。  
 ⑦堀川と油小路通り地下トンネルバイパス計画は、千二百億円規模の予定。右下写真は、八条油小路交差点。一方、前述の通り



消費税増税や高いままの国民健康保険料、介護保険料、また来年度は民間福祉施設への補助金をなくすなど、市民負担増、福祉の切り捨てなど。  
 ◎「宿泊施設誘致拡大」の方針のもと、ホテルや民泊ラッシュや高さ規制の緩和が市民の住環境を脅かしていること。  
 ◎青年の名簿を自衛隊に提供。